



広報

平成4年(1992年)

どじょうめ

12月1日

No. 697

(毎月1日・15日発行)

発行/秋田県五城目町



11月21日・五城目幼稚園
発表会にて



主な内容

- ・五城目町この一年 2・3
- ・産業文化祭褒賞授与式 6・7
- ・ふるさと五城目会総会 9
- ・町政座談会 10
- ・遺跡をたずねて 15

~ヨイショ ヨイショ~

子どもたちの熱演に
大きな拍手と歓声!

21世紀へのステップ

この一年を振り返る



モダンな新校舎、杉沢小・中学校が完成



森山地区住民が待ち望んだ地区公民館が完成



30年ぶりに上町で開かれた朝市

▽一月二十日 コンピュータによる住民票発行スタート
町では事務処理の効率化と住民サービスの向上を図るために、昨年八月にコンピュータ導入。この日から住民票を発行。

▽一月三十日 森山地区公民館完成
森山地区のみなさんの長年の願いであつた公民館が完成。町関係者や地元町内会長ら約百人が出席し、盛大に竣工式が行われました。

同館は温かみのある建物で、ロビーを利用したオープンスペースの図書室も設けられています。

▽三月六日 中山遺跡出土品三十点県有形指定文化財に中山遺跡から出土した湾弓や漆漉し布など三十点が県指定に決定しました。

▽三月二十九日 町議会議員選挙・新人五人が当選
任期満了に伴う町議会議員選挙が行われ、即日開票の結果、新人五人を含む二十一人の新議員が決まりました。

▽四月一日 全ての検診が無料に
町で実施する、基本・大腸・胃・婦人病・肺などすべての検診が無料となりました。

▽五月二十日・二十一日 三十年ぶりに上町で朝市
五城目市神祭がこの両日、上町通りを会場に開かれ、町内外から約一万人のお客さんが訪れました。今年は三十年ぶりに上町通りで朝市が開かれ、通りは大勢のお客さんでにぎわいました。

▽七月十二日 秋田追分全国大会・菅生勲さんが3位に
第三回秋田追分全国大会が広域体育館で開かれ、全国から九十四人が出場。自慢のどの競技で優勝しました。その結果、町の菅生勲さんが、みごと

今年一年、広報では町民のみなさんにいろいろな行事、出来事、話題をお届けしてきましたが、その中から特に心に残つたもの、記憶に新しいものを集め、平成四年を振り返つてみたいと思います。この一年、広報編集にあたり、ご協力をいただいたみなさんに心より感謝申し上げます。

▽一月二十日 コンピュータによる住民票発行スタート

新校舎で新学期スタート
オープニングベースの教室や

シンボルタワーを配した、木造と一部鉄筋コンクリートのモダンな新校舎に生まれかわった杉沢小・中学校。始業式が行われ、待ちに待った新学期がスタートしました。

▽五月二十日 屋内ゲートボール場「すばいく五城目」完成
森山地区のみなさんの長年の願いであつた公民館が完成。町内会長ら約百人が出席し、盛大に竣工式が行われました。

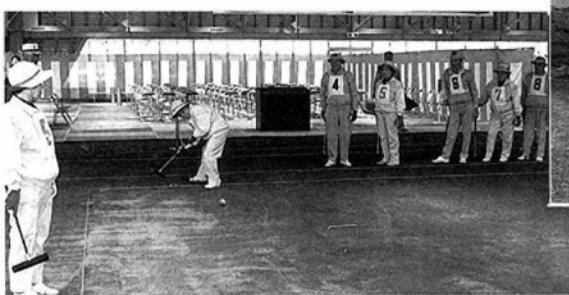
屋内ゲートボール場「すばいく五城目」が、上樋口字樽沢の福祉エリアゾーンに完成しました。

▽三月六日 中山遺跡出土品三十点県有形指定文化財に中山遺跡から出土した湾弓や漆漉し布など三十点が県指定に決定しました。

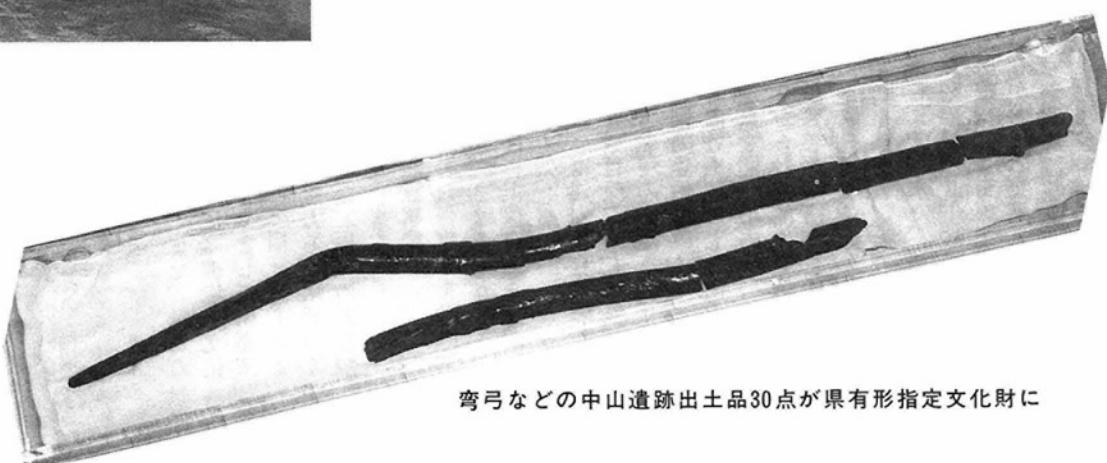
▽五月二十日・二十一日 三十年ぶりに上町で朝市

五城目市神祭がこの両日、上町通りを会場に開かれ、町内外から約一万人のお客さんが訪れました。今年は三十年ぶりに上町通りで朝市が開かれ、通りは大勢のお客さんでにぎわいました。

▽七月十二日 秋田追分全国大会・菅生勲さんが3位に



雨の日も大丈夫、屋内ゲートボール場「すばーく五城目」



弓などの中山遺跡出土品30点が県有形指定文化財に



6000人の観衆を魅了した
『さだまさしコンサート』



五一中男子バスケットボールチーム
8年ぶりの全県制覇に笑みがこぼれます



秋田追分全国大会3位入賞の菅生さん

三位に入賞しました。優勝は羽後町の大野源四郎さんでした。
△七月二十日 五一中男子バスケットボール部が優勝を果しました。
△七月二十六日 参議院選挙で佐々木真君が、体操個人種目別（鉄棒）で遠藤司君が優勝しました。
△八月十五日・十六日 さやどつこまつり'92・さだまさしコンサートも開催

第五回目の五城目きやどっこまつりが中央線と馬場目川を主会場に開かれ、町内外から訪れた約二万人のお客さんが多彩なイベントを楽しみました。十六日には、さだまさし野外コンサートが行われ、六千人が歌に酔いしれました。また、「きやどっこおんど」も初めて披露されました。

△九月六日 全町体育祭・水沢チームが優勝
町内会五十チーム・約三、五〇人が参加して行われ、水

沢チームが優勝を飾りました。また、町内対抗総合では、岩野チームが優勝しました。

△九月十一日 町敬老式・七十歳以上は一、九一六人に

広域体育館に七十歳以上の年寄り約千四百人が出席しました。今年、七十歳以上の年寄りは一、九一六人となりました。お年寄りは、一関金八さんで、十一月三日で一百歳を迎えられます。

△九月十七日～二十二日 九月定例議会において町新総合発展基本構想を可決・大型店進出の賛成陳情を採択二十一世紀における望ましい五城目町を創造するための指針として策定された「町新総合発展基本構想」が可決されました。また、懸案となつていてる大型店進出に関し、賛成陳情九件を採択、反対陳情二件を不採択としました。

△十月二日 五城目高校・創立五十周年を迎える

昭和十七年、秋田県五城目実科女学校としてスタートした県立五城目高等学校が創立五十周年を迎え、記念式典が行われました。

△十一月三日 町功労者表彰式典は広域体育館で行われ、荒川豊治氏ら五人が町功労者として、小熊順一氏ら十二人が各分野における功労者として表彰を受けました。

五城目町新総合発展計画の概要(3)

健康で明るい福祉の

町づくりのために

今回は、施策の大綱の中から「健康で明るい福祉の町づくりのために」をテーマに主な施策、ソフト事業を紹介します。

町長佐藤邦夫

重点施策について

▽一般廃棄物最終処分場建設

本町には、廃棄物最終処分場がなく他市町に委託してきました。しかし、処理需要の増大や環境保全問題等に伴い委託が困難になつております。

また、昨今山間部及び河川敷等への不法投棄問題もあり、これらを防止する必要からも関係者の理解と協力を得て最終処分場を建設します。

▽福祉保健複合型施設ゾーン

高齢化の急速な進展によりその対策が緊急な課題となつており、上樋口地区の丘陵地帯を福祉保健複合型施設ゾーンと定め、整備に取り組んできました。養護老人ホームの移転改築、屋内ゲートボール場の建設が終了し、今後は特別養護老人ホームの建設に着手します。

以後、保健センター、授産施設の建設や温泉の開発等を

消防施設整備事業
ここ数年間、火災が減少の

防火水槽整備、小型ポンプの

導入など予防、消火体制の整

点を充実します。

健康と長寿を祝い、また児

りを図ります。また、野鳥の森は、あらたに「環境と文化のむら」づくりとして県事業で整備し、この福祉ゾーンと一緒にとなる魅力ある地域づくりを進めるなど福祉のまちづくりを推進します。

老朽化した保育園を計画的に改築してきましたが、平成4年度は杉沢保育園を建設しています。

▽保育園建設事業

今後、富津内保育園の改築、及び五城目保育園を移転新築し保育環境の充実を図ります。

▽遊園地整備事業

町内各地域の老朽化の激しい遊具を関係町内会の協力を得ながら計画的に更新します。

▽在宅老人福祉サービス事業

平成5年度で老人保健福祉計画を策定し、その計画を推進します。また、訪問看護等、在宅福祉のサービスを継続し、医療機関と密接な関係を保ちながらその充実を図ります。

▽消防施設整備事業

ここ数年間、火災が減少の

傾向にありますが、引き続き

促進し、緊急通報システムを充実します。

消防施設整備事業

備に努めます。

また、老朽化した水槽付ポンプ車の更新、手狭になつた消防庁舎の改築をめざして参ります。

主なソフト事業

・ガン、脳血管疾患、心疾患の三大成人病の増加が大きな問題になつており、町民の皆様の健康づくりを重要な課題として、各種健診の無料化にふみきり、大きな成果を上げていますが、これを継続しさらに受診率の向上を図り早期発見、早期治療等、健康に対する意識の啓発に努めます。

・ゴミの不法投棄のない、美しい町づくりのために、町民の清掃意識の高揚を図ります。

・分別収集体制の強化に努め構想」を策定し、その推進をめざして参りましたが、その具現化をはかり、さらなる充実をはかる為、国・県の指導

の下に、当町の現実をふまえた、町独自の「保健福祉計画」を策定、総合的にきめこま

かな施策の下に、健康で明るい町づくりをハード・ソフト両面にわたり推進して参りました。

・水害や雪害に対するパトロールの強化を図ります。

発生した灾害に的確に対処できるよう、地域防災計画を策定し、防災機関と地域住民の連携を充実します。

・（父子）家庭、生活保護世帯等における心配ごとや困りごとにについての相談活動を充実します。

・地域ぐるみでの福祉ボランティアの育成に努め、一人暮し老人等との交流活動を

促進し、緊急通報システムを充実します。

・健康と長寿を祝い、また児

町民の皆様益々ご健康で日々活躍のこととお慶び申しあげます。町新総合発展計画の基本構想についてシリーズでお届けし、三号を迎えることとなりました。

「健康で明るい福祉の町づくり」は、誰もが待ち望んでいるテーマであります。町ではこれまで「長寿社会構築構想」を策定し、その推進をめざして参りましたが、その具現化をはかり、さらなる充実をはかる為、国・県等と協議し、努力を重ねて参りたいと考えているところです。

平成4年12月1日

町新総合発展計画によせて

また、世代を超えて、憩える場づくりとして、野鳥の森を再整備し、福祉ゾーンと一緒にした整備を進め、仮称ですが、ビジターセンター、歴史資料館、レストハウス、アスレチック施設、芝生広場、遺跡公園……をこの地に整備

ます。まちづくりとして、野鳥の森を再整備し、福祉ゾーンと一緒にした整備を進め、仮称ですが、ビジターセンター、歴史資料館、レストハウス、アスレチック施設、芝生広場、遺跡公園……をこの地に整備

平成4年12月1日

町功労者表彰式典

五百人が参列し受賞を祝う



児玉コト（矢場崎）
佐藤キミ（中川原）
猿田ハルエ（上樋口）
一関容子（久保）

佐々木武之助（岡本）
小玉安長（浦横町）
渡辺シゲ（浅見内）

石井久一（小倉）
千田ミチコ（西野）
沢小・中学校寄宿舎入舍式

良司様誕生日祝（黒土）/杉
沢小・中学校寄宿舎入舍式
(同寄宿舎)

12月10日/長寿祝（杉沢・
石川政治様）

12月1日/町功労者・石井
興大会（町民センター）

12月11日/序議（役場）/
高齢者合同大学祭（町民セ
ンター）

町功労者表彰式典は、十一月三日午前十時から、広域体育馆を会場に、町内外からの招待者約五百人が参列して行われました。

今年度の町功労者には荒川豊治氏ら五人。また、各分野における功労者には小熊順一氏ら十二人が選ばされました。

式典は、コールもりやまの歌で開幕。続いて、全員が「君が代」を齊唱しました。

佐藤町長の式辞の後、町功労者諮問委員を代表して新谷秋蔵氏が選考経過を報告しました。

この後、表彰状と記念品の授与が行われ、功労者のみなさんに賞状と顕彰牌が手渡されました。

功労の方々へも、表彰状や感謝状などが贈られました。

表彰された方々

（敬称略）



式辞を述べる佐藤町長



受賞を祝う祝賀会

◎栄光賞	石井正春（町村）
◎健康優良世帯表彰	伊藤有一（落合）
◎献血功労表彰	秋山ハルノ（雀館）
◎優良交通指導隊員表彰	猿田廉一（館町）
◎優良従業員表彰	島崎喜明（大川一区）
◎福祉功労表彰	佐藤久男（谷地中）
◎納税功労表彰（団体）	鶴谷智樹（谷地中）
◎町内会長表彰（感謝状）	川村肅子（田町）
◎門前納税貯蓄組合	西野八幡前納税貯蓄組合
◎落合納税貯蓄組合	大川四ツ屋納税貯蓄組合
◎西野第三納税貯蓄組合	西野第三納税貯蓄組合
◎門前納税貯蓄組合	大川四ツ屋納税貯蓄組合
◎落合納税貯蓄組合	西野八幡前納税貯蓄組合
◎西野第三納税貯蓄組合	西野第三納税貯蓄組合
◎鳴生歎（田町）	佐藤明（門前）

町長の主な予定（十二月）

- | | | | | |
|---------------|---|--|---------------------------------|---|
| 12月1日/町功労者・石井 | 12月2日/民生児童委員辞 | 12月3日/長寿祝（久保・
一関金八様、平ノ下・金野
定吉様）/男鹿南秋支部消
防幹部事務担当者研修会（
恋地山荘） | 12月15日/町功労者・沢田
石広治様誕生日祝（湯ノ又） | 12月20日/序議（役場）/
長寿祝（築地町・佐藤フチ
エ様、西野・小玉マツノ様、
西野・金子ヨシ様）/クリ
スマス水泳競技大会（温水
プール） |
| 研修会（町民センター） | （役場）/国保運
営協議会（役場） | （役場）/国保運
営協議会（役場） | （役場）/高齢者合同大学祭（町民セ
ンター） | （役場）/興大会（町民セ
ンター） |
| 12月7日/南秋婦人消費者 | 12月4日/序議（役場）/
スキーセンターマネジメント運営協議会（
恋地山荘） | 12月22日/恋地国設スキ
ー場開き（恋地スキー場） | 12月25日/部課長会議（役
場）/年越し行事（森山荘） | 12月28日/仕事納式（役場） |
| 部会議（消防署） | （役場）/年越し行事（森山荘） | （役場）/年越し行事（森山荘） | （役場）/年越し行事（森山荘） | （役場）/年越し行事（森山荘） |
| 12月8日/男鹿南秋芸術振 | | | | |
| | | | | |
| | | | | |



マイクを手に歌っているのが私です

千代田区コミュニティ振興公社理事長など、多数のご来賓の皆様や会員の皆様においでいただき、ほんとうにありがとうございました。

—田町出身・五一中・十五期卒—

「ふるさと五城目会」が、十一月七日、千代田区の九段会館で開かれ、盛大に終了することができました。千代田五城目町からは、佐藤町長、佐藤議長らが、故郷のなつかしさをもちきれんばかりに運んできて下さいました。千代田区からは、千代田区長はじめ、議会副議長、千代田区コミュニティ振興公社理事長など、多數のご来賓の皆様や会員の皆様においでいただき、ほんとうにありがとうございました。

マイクを手に歌っているのが私です

今日は、五城目朝市と盆踊りを、そのままに場所を移動したような雰囲気の中で行われました。滑多羅温泉の水が会場のコーナーで売られていきました。「おやき、早くえった方がいい」と誰かがつぶやくと、早くも買い込む姿があちこちで見られ、予想以上の好結果となつたようです。また、しばらくぶりで再会した恩師との語らいは、話に花が咲きなかなかつきない様子でした。

四回目の総会ということで、マンネリは避け、常に新鮮さを失わないようにとの配慮を持ち続け、そして会員の交流を深めながら取り組んでまいりました。永井会長が常日頃から言われている「ふるさとは同じなんだ。暖かい心でやつていこう」が友達の輪の軸になつております。

賑わつている会場に華を添えるように、町出身の歌手、綾輝子さんに歌唱指導をいただき、「ふるさとは城下町」を出席者全員、声高らかに歌いました。和やかで楽しく、盆踊りの時は一段と盛り上がり、笑顔、笑顔の一日となりました。

もう次回の総会に向けて、会長、役員、理事、そして会員の皆様と共に交流の輪を結び、かつ、深めていきたいと思つております。

歓声高く 第四回総会

高橋敦子

ふるさと五城目会

31

千代田区美術散歩

皆さんは東京の美術館とい

うどこを思い浮かべられる

でしょうか？もちろん東京

には「上野の森」の国立博物館・西洋美術館を始め、大小多彩な美術館がありますが、「教育と文化のまち」千代田区にも、一度は訪れてみたい

粒よりの美術館があります。

今回は、区内のそんな美術館

の一部をご紹介しましょう。

日本を代表する逸品で、教科書や記念切手などでおなじみ

の作品が、きっと見つかるで

しょう。

横山大観の「成々流転」、川合玉堂の「行く春」、土田麦僊

日本の近代美術と言えば、日本でも屈指の収蔵を誇るこの美術館においてください。日本で初めての国立美術館として、昭和27年に開館し、昭和44年に現在の千代田区北の丸公園に移転してきました。

建物は、地上4階・地下1

階で、展示場だけでも3、4

合玉堂の「舞妓林泉」、中村義の「工

ロチエンコ氏の像」、岸田劉生

の「麗子五歳之像」など文化

財級の作品群に囲まれている

と、時間が経つのを忘れてしま

ります。

近くには、旧近衛師団司令

部庁舎（重要文化財）もあり

ました。

展示品は、関ヶ原、大阪の

陣などの古戦場図や武具、武

術に関する図面や古文書、武

家の書状から佐竹家の日用品、

雪舟筆の絵画まで歴史ファンには、垂涎の的でしょう。佐

竹侯がはからずも五城目町と

千代田区を結んだ懸け橋です。

ここにちは “千代田” です

⑦

東京ステーションギヤラリー

ますので立ち寄つてみるのもいいでしよう。

日本で最も大きい美術館

であるJR東京駅の赤レンガ駅舎の中に、昭和63年に誕生したユニークなアートスペースです。展示作品と不思議に融合する、古い赤レンガの壁をそのまま生かした演出で、来館者を魅了します。

美術、建築、デザインなどさまざまなジャンルの企画展のみの開催で、常設展はありませんので、展示期間を確認してからおいでください。

壁をそのまま生かした演出で、

来館者を魅了します。

美術、建築、デザインなど

さまざまなジャンルの企画展

のみの開催で、常設展はありませんので、展示期間を確認してからおいでください。

壁をそのまま生かした演出で、

来館者を魅了します。

美術、建築、デザインなど

さまざまなジャンルの企画展

のみの開催で、常設展はありませんので、展示期間を確認してからおいでください。

壁をそのまま生かした演出で、

来館者を魅了します。

日本で最も大きい美術館

であるJR東京駅の赤レンガ駅舎の中に、昭和63年に誕生したユニークなアートスペースです。展示作品と不思議に融合する、古い赤レンガの壁をそのまま生かした演出で、

来館者を魅了します。

美術、建築、デザインなど

さまざまなジャンルの企画展

のみの開催で、常設展はありませんので、展示期間を確認してからおいでください。

壁をそのまま生かした演出で、

来館者を魅了します。

日本で最も大きい美術館

であるJR東京駅の赤レンガ駅舎の中に、昭和63年に誕生したユニークなアートスペースです

第四回“ふるさと五城目会”総会

歌や盆踊りで交流深める

第四回ふるさと五城目会総会が、十一月七日、千代田区の九段会館で開催されました。当団は、会員約三百五十人が参加。永井眞之助会長の挨拶の後、活動報告やふるさと五城目町との交流事業を始めとする事業計画案等が審議されました。

総会の後行われた懇親会には、町から佐藤町長や佐藤町議会議長、また姉妹提携を結ぶさんは城下町」をピアノの伴奏に合わせて会員で歌つたり、盆踊りを踊るなど、会場は熱気とふるさとを懐かしむ会話で盛り上がりました。

参加した会員のみなさんは、「年に一度のこの総会が、首都圏に住む同郷とのふれあいの場であり、ふるさと五城目会の想いを一層強くするときです」と話していました。そして、来年の総会での再会を誓い合い、用意された「あきだこまち」を手に会場を後にしました。



◆あちらこちらで交流の輪が



▲祝辞を述べる佐藤町長



▲全員で「ふるさとは城下町」を合唱



▲ほろ酔い機嫌で盆踊り



▲大好評の物産即売



活発に意見交換

中川原
川原
大町

町政座談会

中川原・町村では二回目、
大川では一回目の町政座談会が開かれ、地元住民と町との間で、活発な意見交換がなされました。

三町内の主な意見・要望とそれに対する町の説明をご紹介します。



中川原町内会



大川町内会



町村町内会



〔町の説明〕

雀館公園区域は、五城目橋から馬城橋まで、川も含めて向川原の護岸道路、道路から家のあるところまで公共用地であり、全部含めて雀館公園の計画区域になっています。

全体で当初計画面積は、約8.1ヘクタールでしたが、現在はその倍位です。全体計画での完成予定年度は平成12年度です。また、来年度あたりから、町民センターの下側までの部分を整備したい考えです。中川原の町内も、間もなく全部公園になつてくると思うし、町内にどう道路を通すか、また、ランニングロードを通すだけでなく町内から公園に入つてくる道路をどうするか

〔町の説明〕

産業廃棄物については、行政はタッチせず、基本的に業者が行うということになっています。

一般廃棄物の最終処分場は、平成7年度の完成を目指し、現在、コンサルタンツへ委託し、全町的にどこが位置可能なかを調査するなど作業を進めています。

〔町の説明〕

事業の一つとして、町村の山林に林道新設（五秋林道に結ぶ支線林道）を要望してあるが、その後の進展について伺いました。

中川原の町内も、間もなく全部公園になつてくると思うし、町内にどう道路を通すか、また、ランニングロードを通すだけでなく町内から公園に入つてくる道路をどうするか

〔意見・要望〕

・水辺の公園と中川原町内に関することについて

〔町の説明〕

雀館公園区域は、五城目橋から馬城橋まで、川も含めて向川原の護岸道路、道路から家のあるところまで公共用地であり、全部含めて雀館公園の計画区域になっています。

〔町の説明〕

ゴミの最終処分場を町で建設する計画があるが、あるとすれば完成年度はいつか。

〔町の説明〕

出ゴミのところが勝負です。処分場建設は大事業であり全労力を尽くしますが、町民のみなさんのご協力もお願ひいたします。

〔町の説明〕

事業の概要は、町村から五秋線を通り井川町の方向へ約2KM。井川町境と町村のちょうど中間点あたりから東の方向へ延長900M、幅員4Mの作業道を造るという計画です。

事業費は概算で560万円。着工完成は平成6年度の予定です。

今後の手順としては、平成5年10月頃までに作業道のルートについてみなさんと協議したいと思っており、それが決まれば設計書の作成になります。そして6年1月頃、県とのヒヤリングを行い実施設計となり、6年7・8月頃着工になること思います。

〔町の説明〕

この事業は林業山村構造活性化事業ということで、総合型林業改善事業の一環として行う事業です。

平成3年度に指定を受け、この事業は林業山村構造活性化事業ということで、総合型林業改善事業の一環として行う事業です。

4年度から7年度までの4年間で総事業費は約4億5千円です。この中にご要望の林道が、作業道開設事業仮称「町村線」として、今年の7月に計画認定されております。

事業の概要は、町村から五秋線を通り井川町の方向へ約2KM。井川町境と町村のちょうど中間点あたりから東の方向へ延長900M、幅員4Mの作業道を造るという計画です。



御中元・御贈答品に

寛文五年堂

いなにも手縫うどん

を御利用下さい。

酒専門店

タカツ

五城目町中央通り 52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262

スポットニュース

お年寄りたちとふれあい

— 杉小児童森山荘訪問 —



一緒に「もみじ」などを合唱

十一月十七日、杉沢小学校の全児童二十五人が森山荘を訪れ、お年寄りたちとふれあいました。同校は文部省から福祉教育協力校の指定を受けおり、ふれあいの中から思いやりのある豊かな心を育もうと、ホームを訪れたものです。劇では「ちょっとむかしのおはなし」を上演。熱演する子どもたちの姿に、お年寄りたちは顔をほころばせ、じいっと見入っていました。また、葉っぱの押し絵をした手づくりの歌詞カードで「もみじ」などと一緒に歌いました。

本町から5人が入賞

— 明るい選挙啓発ポスタークール —



入賞したみなさん。前列 小熊さん(左)・伊藤さん
後列左から 半田さん・伊藤さん・松橋さん

(佳作) 入選 伊藤雅子(大小6年)
伊藤徹(杉小6年)
半田健志(同)
松橋健(内小6年)

今年は県内の各小学校から三百点近い応募があり、厳正な審査の結果、本町の五人の作品が入賞しました。次とのおりです。(敬称略)

御歳暮にどうぞ!

ふるさとの豊かさを贈ります。

みんな なかよし

— あつまれ げんきっこ —



フォークダンスを踊る園児たち

十月二十七日、広域育館を会場に、町内の保育園児全員が参加しての「あつまれ、げんきっこ」が行われました。町内では、各保育園ごとに合同の運動会や遠足などを行い交流を深めていますが、このように全園児が一緒になるのは年に一度のこと。

全員が整列した後、「どもだちできちやつた」を元気よく歌いました。この後、フォークダンスやしば取り、せんべい取りゲームなど、約一時間にわたり、みんな仲良く楽しい交流が行われました。

馬小児童が実践活動報告

— 平成4年度環境衛生大会 —



発表する馬小科学クラブのみなさん

馬場目川の水質調査
馬場目小学校科学クラブのみなさんが「水生生物から見た馬場目川の水質」と題し実践活動を報告。表やグラフを使ってのりっぱな拍手が送られました。
△連合会長表彰△(本町関係)
環境衛生優良団体・柳原商事

杵つき餅(切餅・豆餅・くるみ餅)、古法醸造味噌、
きりたんぽ鍋セット(比内鶏)、なすの百漬け、佃煮、
諸越、稻庭うどん、三五八漬素 etc

手づくりの味
自然の味
ふるさとの味

さか
坂
市

秋田県五城目町字上町142 52-2046 (FAX共通)

地域づくり和歌集
優秀作品のご紹介

芸文協芸能発表会
400人が歌や踊りを
楽しむ

談話会には、商業者や消費者らが出席。初めに商業者の代表が「知つていて得する商品知識」というテーマで商品

2位 猿田秀敏（岩野
3位 畠山利信（千日

などを発表

文化協会

「私たちの地域の良さや将来の夢を詠むことによって、地域を見直すきっかけとし、住民と密着した地域づくり活動を展開しよう」と、今年の七月から募集が行われた『あさひに地域づくり口次集』には、二五首ほど応募がありました。誠にありがとうございました。

五城目町芸術文化協会（会長・小玉正文氏）による、第九回五城目町芸文協芸能発表会が、十一月三日午後二時から広域体育館で開催されました。

説明を行いました。続いて、消費者と商業者との談話に入り、フリージャーナリストの石川嘉明氏がコーディネーターを務めました。

平成四年度中央地区社会教育施設職員・ボランティア交流研修会

五城目町芸術文化協会（会長・小玉正文氏）による、第九回五城目町芸文協芸能発表会が、十一月三日午後二時から広域体育館で開催されました。

説明を行いました。続いて、消費者と商業者との談話に入り、フリージャーナリストの石川嘉明氏がコーディネーターを務めました。

話し合いの中では、消費者の要望等が出されました。石川氏は最後に「消費者と地元商店との意思の疎通を図る

平成四年度中央地区社会教育施設職員・ボランティア交流研修会



十月二十八日、本
町出身で中央画壇で
洋画家として活躍さ
れている近藤良悦画
伯（練馬区在住・八
十三歳）から、町へ
一〇〇号の油絵一点
が寄贈されました。

近藤良悦画伯（本町出身）

◎山の幸里の味覚と触れ合いの
人情誇る五城目朝市（乙市・伊藤キヨエ）

◎森山にいだかれし町水澄みて
悠紀斎田に選ばれし町（新町・山平富子）

◎朝市のある五城目の森山に
おらが自慢の鐘鳴りひびく（浅見内・松橋正之助）

◎繩文と弥生の文化いまに伝う（館越・斎藤諒一）

岩野山古墳 中山遺跡

◎山の幸里の味覚と触れ合いの
人情誇る五城目朝市　（乙市・伊藤キヨエ）
◎森山にいだかれし町水澄みて
悠紀齊田に選ばれし町　（新町・山平富子）
　　（新町・山平富子）

五城町産業文化祭商工振興談話会が、十一月一日午後二時から、町民センターで開かれました。

消費者と商業者が懇談
産業文化祭



広域体育館で行われた芸文協芸能発表会

十一月三日、産業文化祭の行事の一環として行われた、五城目地酒利き酒コンクールには六十八人が参加。日頃晩酌などで鍛えた“自慢の舌”を競い合いました。

産業文化祭利き酒
コンクール入賞者



町民センターで行われた商工振興談話会

田町の小野一二氏が、法務大臣から十一月十五日付けで人権擁護委員に委嘱されました。任期は三年です。

また、「ともに学ぶボランティア活動」と題し、能代市ボランティアグループ「あかしや」の会長・鷺尾絢さんの講演も行われました。



男鹿・南秋芸術文化

振興大会を開催

男鹿・南秋地区的芸術文化
団体関係者が一堂に会し、地
域文化の創造と振興を図る、

男鹿・南秋芸術文化振興大会
が開催されます。町民のみな
さん、お気軽に参加してください
さい。

△
日
時

△△会場
内容
各種部門
・分散会・展示・創作・芸能
講演 (10時30分)
演題 「幸せの条件」
大友義二氏 (吉三毛)

講師

講師 大友康一氏（元生涯
学習センター所長）
芸能発表（14時15分）

みなさん ご来場を!

男鹿・南秋手工芸展が開催されます。町民のみなさんの

二來場

△会場 町民センター2階
△展示作品 焼物、木目込人
形、御殿鞠、わら細工、切
り絵など。

自動枝打機の
実演会を開催

自動枝打機（高性能機械）

による実演会を開催しますので、林業関係者のみなさん、多数ご参加ください。

▽日時 12月14日 9時30分
▽集合場所 穂品沢(町山)森
山管理棟

年末のし尿汲み取り
忘れずに!

▽汲み取り申し込み期限
・12月5日まで

馬場目、富津内、内川、森
山地区

・12月10日まで
五城目、馬川、大川地区

▽汲み取り業者
・五城目衛生舎(工藤)
　　☎ 52-13867

・南秋衛生舎(菅生)
　　☎ 52-14063

※期限を過ぎてからのお申し
込みは、来年に持ち越されま
すのでご注意ください。

特例一時金の受給手
続きをされる皆様へ

本年度も、昨年と同様、離
職に係る事業所ごとに受付日
の指定を行うことになります
た。

安定所へ特例一時金の受給
手続きをされる方は、離職し
た事業所からの指示により指
定されている日時に、必要書
類を持参の上來所し、手続き
をしてください。

また、県外および管外(秋
田市・若美町を除く南秋・河
辺以外の秋田県内)の事業所
を離職された方は、毎週月
金曜日の九時から受け付けを
行います。

※十一月二十九日（一月三日）までは年末年始のため受付業務は行いません。詳しくは、ハローワーク秋田（秋田公共職業安定所☎64-4111）雇用保険給付部門へお尋ねください。

住宅金融公庫
からのおしらせ

住宅金融公庫では平成四年度第三回目の申し込みを受け付けています。

この度、公庫融資は融資額が大きくなり、さらに、金利も引き下げになり、利用し易くなりました。

また、申し込みはお近くの金融機関でもできます。

▽受付期間 12月18日まで
庫東北支店☎022-1227-9311か、お近くの金融機関まで。

Sマークをご存じですか？

このマークは、理美容・クリーニング店の「標準営業

約款」のシンボルマークです。この約款は次の三つを柱としています。

一、提供するサービスの内容および従業者の氏名の表示
二、衛生的施設でサービスすること。

平成四年十月三十日

秋田県知事 佐々木喜久治

第一条ノ四第三項の規定に基づき、次のとおり鳥類の捕獲を禁止する。

一、捕獲を禁止する鳥類の種類

キジ及びヤマドリ

二、捕獲を禁止する区域

全県の区域

三、捕獲を禁止する期間

平成四年十一月十五日から平成九年十一月十四日までの期間のうち、毎年一月十六日から二月十五日までの期間

◎募集先 ホンダブリモ南秋田 株山崎モータース

・職種 経理・総務管理(年齢問わず)男、女社員1名

・拠点拡張につき経験者優遇

履歴書持参の上応募のこと

隨時受付しています。

方々などへ、明るいお正月を迎えるよう援助活動を行なうものです。

また、平成四年度「NHK海外たすけあい」義援金の受け付けを日本赤十字社、日本放送協会で行っています。取り次ぎは、NHK各放送局、郵便局、標示のある金融機関農業協同組合などで行っています。

	月	火	水	木	金	土	日
11/30～ 12/6	まちからこんにちは —人権擁護について—						
7～13	暮らしのワンポイント “ミカンやカキの皮の利用法”						
14～19	夫のためのマタニティ情報						



テレホン広報「じょうめ
番号-4141

テレホン広報
ごじょうめの
ご案内

遺跡をたずねて

12

五城目の城跡 その1

馬場目・山内城跡



馬場目城跡を望む



山内城跡を望む

馬場目城跡
（所在地 富津内富田字大ナ
コ五十七外）
山内城跡
（所在地 富津内富田字大ナ
コ五十七外）
「次回は砂沢城跡」

馬場目城は、安東一族の地頭として早くからこの地に入り、安東五郎秀宗が築いた城館で、本郭・帯郭・空堀・馬場などの跡が残る、中世の複郭式山城です。馬場目川流域一帯をにらむ位置にあります。

馬場目城は山内、浦城ともに、天正・文禄（一五九〇年頃）の安東氏の内紛によつて亡びましたが、最後の城主は馬場目玄蕃正勝時でした。

下に市を開くなど、馬場目安

東氏の支配力は居館の堅固な

地形と城域の広さに表われて

いる。

馬場目城は山内、浦城と

もに、天正・文禄（一五九〇

年頃）の安東氏の内紛によつて亡びましたが、最後の城主

は馬場目玄蕃正勝時でした。

城主の茶室跡にある門前・広徳寺は、馬場目氏の菩提寺で庭園は当時からのものです。庭園にある蛇オノコは、昭和五十一年度に巨木として町の天然記念物に指定されています。

（所在地 馬場目字古城三十
二外）

（2）山内城跡

山内城は、松山安東氏の將・三浦氏の居館で、阿仁・武大館方面に通じる五城目街道と、松山に向う街道の分岐点に位置しています。

馬場目川下流の平野をおさえる所に築かれた中世の複郭式山城で、現在も郭や空堀の跡が残っています。標高九十メートルの本郭からの眺望は要害であつたことを偲ばせます。

山内城もあり、馬場目、浦城とともに、内紛で亡びました。寺には、昭和五十年度に工芸品として町文化財指定になつた、馬具の「太刀・釣鐘・螺鈿蒔絵鞍」、「三ツ巴・文蒔絵鞍」、「鉄製鑑」が保存されています。

町税のおしらせ

12月上旬に固定資産税第4期と
国民健康保険税第3期の
督促状が発送されます。

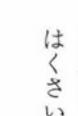
納め忘れていませんか
もう一度お確かめください。

11月7日	布きん15枚	11月9日	コーヒー寒天4箱
11月16日	ぞうきん36枚	11月16日	五城目高校生活科学科
11月18日	（敬称略）	11月18日	今町台伊藤重雄
11月18日	トキメキ農園	11月18日	（亡妻トシ子様の香典返しとして）



森山莊に
寄せられた善意

（敬称略）



はくさい10K
久保一関喜正

（大根10K）

